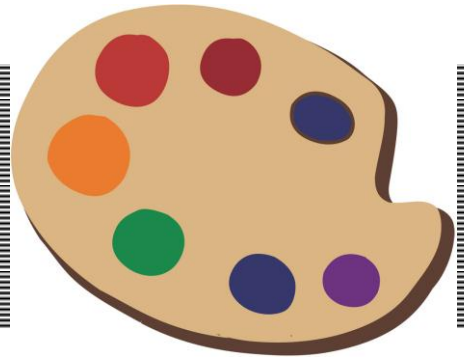


# 松伏二中 での マナヒカタ

## 中一美術

松伏第二中学校  
教科学習シラバス

**教科モットー**  
制作や鑑賞活動  
を通して、美術の  
楽しさを味わおう。



### 教科のねらい

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術の基礎的な能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養います。

### 学年の学習内容

- 文字のデザイン
- 私は未来のキャンペーンマン ～環境ポスター制作～（デザイン）
- 郷土を描く（水彩絵の具で風景画を描く）
- 焼き物づくり（器をつくる）
- 手のスケッチ（スケッチ）

### 評価

- ① 関心・意欲・態度  
授業の様子や、忘れ物状況、制作への集中度を評価します。定期テストの結果も加味します。
- ② 発想や構想の能力  
スケッチなどで、よりよい構想ができているか、計画的に手際よく制作を進められているかを評価します。
- ③ 創造的な技能  
作品や表現活動の中で、丁寧に表現ができているか、技法・用具等の効果的な活用ができているか、作品の進み具合などを評価します。
- ④ 鑑賞の能力  
作品を分析し、作品や制作への理解度や、作品、作者への共感ができているか、印象や感動の表現ができているかを評価します。定期テストの結果も加味します。

### 学び方の系統

2年及び3年

- ① 集中しながら主体的に、よさや美しさを表すことができるようにする。
- ② 目的や条件に応じて、豊かに発想し、構想を練り、計画的に制作することができるようにする。
- ③ 対象のよさや美しさを、人との関わりと造形的な視点から深く味わうことができるようにする。

1年

- ① よさや美しさを伸び伸びと表せるようにする。
- ② 豊かに発想し、構想を練るための力をつける。
- ③ 作品のよさや美しさを理解し、味わえるようにする。

### 言語活動

**思考力・判断力・表現力等を育む教科の取組**  
生徒の作品の良いところや工夫点を、発表させ、どこが良いのか、どのようなところを工夫しているのか等を発表させる。また、ワークシートに記入させ、言語で表現についての感想を記入する。

# 学習計画

| 学期  | 月   | 学 習 事 項<br>こんなことを学びます                                   | 重要事項・ことば等  | チェック |
|-----|-----|---|--|------|
| 一学期 | 四月  | ●オリエンテーション<br>●文字のデザイン<br>①書体について<br>②プリントにネームペンでレタリング  | 「明朝体」「ゴシック体」<br>「レタリング」  |      |
|     | 五月  | ●環境ポスター<br>① 制作内容の確認<br>② 参考作品鑑賞<br>③ テーマの決定<br>④ 資料の準備 | 「アイデアスケッチ」<br>「参考資料」   |      |
|     | 六月  | ⑤アイデアスケッチ<br>⑥コピー（文案）の検討<br>⑦レイアウト                      | 「コピー（文案）」<br>「レイアウト」   |      |
|     | 七月  | ⑧下がり<br>●郷土を描く<br>①参考作品の鑑賞、風景画の構図について、水彩絵の具の表現について      | 「構図」<br>「重色」   |      |
| 二学期 | 九月  | ②「郷土を描く」鑑賞会<br>⑨配色・表現方法の工夫<br>⑩ポスター彩色                   | 平塗り<br>「グラデーション」、「スパッタリング」<br>「無彩色」「有彩色」「色相環」「明度」<br>「色相」「彩度」<br>「補色」「対比」「三原色」 |      |
|     | 十月  | ⑩ポスター彩色   | 「平筆」「彩色筆」「面相筆」   |      |
|     | 十一月 | ⑩ポスター彩色<br>①焼きもののアイデアスケッチ<br>②焼きものの成形                   | 手びねり ひもづくり<br>板づくり   |      |
|     | 十二月 | ②焼きものの成形  | 成形   |      |
| 三学期 | 一月  | ①手のスケッチ   | 光の方向性<br>明暗<br>立体感<br>肌の質感   |      |
|     | 二月  | ②手のスケッチ<br>焼きもの作品鑑賞会                                    |  |      |
|     | 三月  | ③手のスケッチ<br>鑑賞 ピカソについて                                   | ゲルニカ、キュビズム、平和  |      |

○夏休みには、松伏町の風景画を水彩絵の具で描く課題「郷土を描く」を実施します。  
よい作品は、美術展等に出品します。

# ようこそ、美術の授業へ！

## 美術の授業は こう受けよう！

制作中の私語は禁止です。集中してよりよい作品をつくり上げましょう。

忘れ物をすると、制作に支障が出ますので、気をつけましょう。



制作中わからないことがあったら、手を挙げて静かに先生に知らせましょう。

作品には必ず学年、クラス、出席番号、氏名を記入して、提出日に必ず提出しましょう。

授業を受ける前  
受けた後  
これだけはやって  
おこう！

### 授業を受ける前

生活の中で、授業に臨むにあたり、どのような作品をつくるか、どのような手順で効率よく仕上げるか考えておくといいいでしょう。授業では、限られた短い時間で、道具の準備、制作、片付けを行いますので、制作時間に考えていると制作が進まない状態で授業が終わってしまいます。

### 授業を受けた後

授業の最後に、次の授業の持ち物を連絡します。一週間時間があるので、早めに準備し、前日にもう一度確認しましょう。

### 授業に持ってくるもの

- ・ 5点セット（教科書、美術資料集、筆記用具、スケッチブック、ファイル）
  - ・ HB・2B・4Bの鉛筆
- ※ 毎回、次の授業の持ち物を連絡します。  
忘れ物をすると制作ができません。忘れ物をしないようにすること。

### 各授業で評価に係わる大事な点

- ◇授業態度  
チャイム着席、私語、忘れ物、発言、授業への取り組み方、作品の提出期限。
- ◇作品  
授業等で制作した作品の完成度、ねらいに達する達成度、出来栄。
- ◇提出物等  
作品、スケッチブック、ファイル、自己評価カードなど  
これらを総合して評価します。定期テストも評価に加味します。